

平成29年度 全国中学校体育大会
第39回 全国中学校軟式野球大会
 「～感動！ 夢舞台！！ 絆をつなげ 九州の地で！」



【1回戦】前橋市立第七中学校(関東：群馬県) 対 金沢市立兼六中学校(北信越：石川県)

兼六中高田君、147球気迫の投球で無安打無得点達成！！
前橋七中、見極めを徹底し粘りを見せるが力及ばず…

【平成29年8月18日(金) 生目の杜運動公園アイビススタジアム 第1試合】

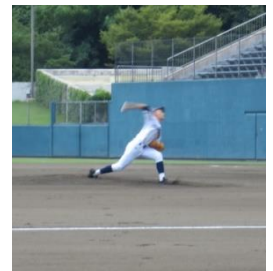
試合開始 12:29 試合終了 14:25 試合時間 1時間51分(中断5分)

チーム名		1	2	3	4	5	6	7					計
兼六	石川県	0	1	0	0	2	1	3					7
前橋七	群馬県	0	0	0	0	0	0	0					0

球審【木原】 塁審(一)【松本】 塁審(二)【宗】 塁審(三)【姫野】
 ◆バッテリー (兼)高田一堀江 (前)細野一岡本 ◆二塁打 高田(兼) ◆三塁打 ◆本塁打

【試合経過】

兼六中投手高田君の力投が光る試合となった。兼六中は2回表、四球で出塁した5番茶木君を二塁に進め、8番山下君が中前適時打を放ち1点を先制した。その裏、前橋第七中は3つの四球で二死満塁の好機を作るが、好投手高田君の前にあと一本が出なかった。兼六中は、5回表、先頭打者の2番川北君が中前安打を放ち、犠打で一死二塁の好機を作った。続く4番堀江君が勝負強さを見せ、左前適時安打で1点を追加した。さらに、二死一、二塁と好機を広げ、そこで7番佐藤君が左前適時打で1点を追加し3対0とリードを広げた。兼六中は6回に1点、7回にも3点を追加しリードを広げた。7点を追う前橋七中は7回裏、2つの四球で出塁した走者を三塁まで進め、粘りを見せるが、兼六中高田君の力のある直球の前に得点をあげることができなかった。



【無安打無得点を達成した兼六中投手高田君】



【127球の力投を見せた前橋七中投手細野君】

【監督談話】 金沢市立兼六中学校

上森 範人 監督

フォアボールが多かったことが反省点だが、序盤に先制することができ、優位に試合を運べた。先制点は、ケガをした3年生に代わって出場した2年生にタイムリーが出たので、大舞台で良い経験ができたと思う。次戦では、フォアボールを減らし、先制点が取れるよう打撃に期待したいと思う。

【監督談話】 前橋市立第七中学校

近藤 光泰 監督

完全に力負けだった。相手の兼六中学校さんの個々の力、チームとしての力が上回っていた。なかなかヒットが出ない中、ストライクとボールを見極めるよう指示しました。今のチームは3年生を主体とするチームだったので、この大会での敗戦をこれからの野球人生に生かして欲しいと思う。

兼六	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
① 高田 竜星	5	1	1	1	0	0	0	1
④ 川北 悠雅	4	3	1	0	0	1	1	0
⑧ 後藤 将斗	2	0	1	1	3	0	1	0
② 堀江 昌司	4	1	2	1	0	1	1	0
③ 茶木 和真	1	1	0	0	1	2	0	1
⑤ 木戸 紀宏	3	0	0	0	0	1	0	1
⑨ 佐藤 義樹	3	1	2	1	1	0	0	0
⑦ 山下 開	3	0	1	1	1	0	0	1
⑥ 小松明日翔	2	0	1	0	0	2	1	1
計	27	7	9	5	6	7	4	5

前橋七	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑤ 斎藤 快大	1	0	0	0	0	3	0	1
③ 角田 宗都	2	0	0	0	0	2	1	0
④ 茂木 大樹	4	0	0	0	0	0	0	1
① 細野力輝百	2	0	0	0	0	1	0	0
⑦ 新井 郁弥	3	0	0	0	0	0	0	3
② 岡本 蒼馬	2	0	0	0	0	1	0	2
⑥ 松井 玲	3	0	0	0	0	0	0	3
⑧ 小船 響生	2	0	0	0	0	1	0	0
⑨ 多胡 竜玖	0	0	0	0	0	2	0	0
H 松下 友樹	1	0	0	0	0	0	0	0
計	20	0	0	0	0	10	1	10

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
高田 竜星	7回	30	147	0	10	10	0

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
細野力輝百	7回	40	127	9	7	5	7

大会HP <http://h29zenchu-baseball.miyazakiken-taikyo.jp/>
 第39回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

大会HP QRコード
 (インニング速報も瞬時にチェック！)

